

## 平成26年度 第10回豊田市商業振興委員会会議録

【日 時】 平成27年3月16日（月） 午後1時30分～4時30分

【場 所】 豊田市役所 南庁舎5階 南53会議室

【出席者】 〈委員〉

加藤 勇夫 [愛知学院大学名誉教授]  
河木 照雄 [豊田商工会議所副会頭]  
澤田 恵美子 [豊田市消費者グループ連絡会会長]  
尾崎 眞 [愛知学院大学商学部商学科教授 博士]  
服部 正雄 [トヨタ生活協同組合 特別顧問]  
河原 郁子 [とよた下町おかみさん会 平成24年度会長]  
杉田 雅子 [株式会社 杉田組 ブルーベリー事業部取締役]

〈事務局〉

小栗 保宏 [豊田市産業部長]  
寺澤 好之 [豊田市産業部副部長]  
三浦 浩 [豊田市産業部商業観光課長]  
長江 洋一 [豊田市商業観光課副主幹]  
鈴木 啓介 [豊田市商業観光課担当長]  
山田 統裕 [豊田市産業部商業観光課主査]  
水野 宏美 [豊田市産業部商業観光課主査]  
深谷 康史 [豊田市産業部商業観光課担当長]  
西川 雄太 [豊田市産業部商業観光課主事]  
成瀬 愛 [豊田市産業部商業観光課主事]

〈傍聴者〉

なし

【次 第】

開 会

- 1 部長あいさつ
- 2 会議の公開及び本日の審議スケジュールについて
- 3 委員長あいさつ
- 4 審議事項
  - (1) 豊田市中心企業団体等事業費補助金交付要綱の見直し（案）について
  - (2) 稲武商工会 ソーシャルビジネス支援事業 平成27年度事業計画
  - (3) 豊田まちづくり(株) 商業活性化推進交付金 平成27年度事業計画
- 5 その他
- 6 連絡事項
- 7 閉 会

## 【会議録（要約）】

### 開会

- 1 部長あいさつ
- 2 会議の公開及び本日の審議スケジュールについて事務局から説明しました。
- 3 委員長あいさつ  
委員長が、あいさつをされました。
- 4 審議事項

- (1) 豊田市中心小企業団体等事業費補助金交付要綱の見直し（案）について事務局から説明しました。資料3

### 委員

第20条の商店街等活性化計画の「等」が抜けています。  
変更前はいつから施行されたのですか。変更後はいつまでの施行期間ですか。

### 事務局

毎年、見直しをかけ最近だと平成26年4月1日から施行しています。  
変更後は平成30年3月31日までの施行期間です。

### 委員

変更後の第3条に規則から追記となっているが、どこの規則から追記となったのですか。また、第3条の「市行政に貢献するよう努めなければならない」というフレーズは違和感があります。市全域のまちづくりの発展に寄与するということが分かりません。

### 事務局

第3条は豊田市補助金交付規則に基づいて作成しています。規則に補助事業の責務というところがありましたので追記しました。商業振興条例の規則と違います。  
補助金だけの規則ですが、そこに「市行政に貢献するよう努めなければならない」とあり、そのまま言葉を持ってきました。

### 委員

第4条2項（3）に事業の効果が見込めないものとありますが、事業をやってみて効果がないものは補助金を返還させるのですか。

### 事務局

受付の段階で担当者が審査させていただきます。  
売上だとか集客など具体的な指標をあげていただきます。

### 委員

世の中は成果主義なのでしっかりと成果をあげていただくべきだと考えます。  
選択と集中でがんばる商店街には支援する流れです。

### 委員

商店街の中のがんばった個店が評価できる仕組みが必要です。

**事務局**

第5条6項に活性化計画を認定された団体は、翌年度の5月31日までに達成状況の報告をするようになっていきますので、商業振興委員会の場でも継続性などについて審議いただきたいと考えています。

商店街の方と意見交換会をする中で2つの意見がありました。別表1の「商店街等事業機会拡大事業」の目的に、顧客の獲得、販売促進等の事業機会の拡大を目的として実施するソフト事業であることを説明しましたが、自治区から商店街が行う夏まつりなどのイベントを継続して実施してほしいとの意見が多く、ここのハードルを上げてほしくないとのことでした。今までの夏まつりだけではなく、それに加えて顧客獲得や販売促進という部分を努力していただいて、今まで以上にひと工夫、ふた工夫していただくよう回答しました。

街路灯整備事業の消耗品で、従来は街路灯の球替えを対象としませんでした。商店街からの要望もあり防犯灯の支援内容について事前に確認してきましたので説明いたします。

(社会部では防犯灯の球替えを支援の対象としている)

**委員**

街路灯に広告を付けるのですか。

**事務局**

やり方はバラバラです。

**委員**

広告料をとって修繕に回す方法があります。

街路灯は防犯灯と違って型が決まっておらず、物によっては高額な物となります。

**事務局**

西町は全部で90基管理していて、30基(の電球)換えるのに10万円かかるとのことでした。街路灯の維持が大変だという意見が多かったです。

防犯灯より街路灯の方が設置の間隔が狭いです。

街路灯により商業者は社会貢献を果たしています。

(2) 稲武商工会 ソーシャルビジネス支援事業 平成27年度事業計画 **資料4**

説明者：稲武商工会

申請者から説明を受け、委員から質問や意見をいただきました。

**委員**

即効に効果を出すのは難しいが着実に事業を行っています。

生協も買い物支援をしており、積極的にノウハウを学ぶと良いと思います。

**委員**

商業者の参画意識を高める必要があります。

この事業は社会貢献でもあり、商業者のためとなると考えます。

この事業が自立できるよう、商業者の意識改革を行うことが重要です。

**委員**

商品を手にとって見られない人への対応をどのようにするか検討しないと伸びていきません。

家の中にいる人が、どんどん外に出して行くことが大切です。その点、買い物バスの取組みは良いと思います。

**委員**

地元の商店で買いたいと思う商品を提供することが必要だと考えます。

(3) 豊田まちづくり(株) 商業活性化推進交付金 平成27年度事業計画 **資料5**

説明者：豊田まちづくり(株)

申請者から説明を受け、委員から質問や意見をいただきました。

**申請者**

交付金事業の説明

**申請者**

歩行者通行量の平成26年度の実績はいかがですか。

**申請者**

平成27年2月時点で昨年度対比105%ぐらいです。

**委員**

イベント事業でJAZZが増えました。内容はどのようなものですか。

**申請者**

5月31日に開催します。能楽堂でプロが実施し、公共空間では、お金を取らないアマチュアが実施します。

**委員**

収支はどうですか。

**申請者**

トントンにはしたいです。

**委員**

売上と歩行者が上がっていますが、歩行者がどのように動いているかを分析する必要があります。成果が上がったというが、成果を上げることで何に結びつけるのですか。

成果を上げるためにこの予算がいります。それが見えないです。投資効果が分かりません。

MD、テナントミックスはどのように検討しているのですか。単に、MD・テナ

ントミックスと言っているだけでは良くならないです。

テナントミックスや空き店舗は、まちづくり会社がかんりの権限を持って実施しないと達成できないです。

共同フロアガイド、導線の分析が必要です。ガイドがあるから人が来るわけではないです。

MD・テナントミックスが出来上がってれば、共同フロアガイドの効果も高まります。

空き店舗は、まち会社の権限を強化し店舗に介入するところまでする必要があります。

イベント事業が多く、イベントをやることによって、どのようなところに影響を及ぼすのか。影響がこれだけあるから、イベントが必要としないと説得力がないです。地域密着型のイベントを実施しないと、賑わい・回遊性が上がらないです。

#### 委員

イベントは店の存在を周知させます。

そこから店舗に入れるのは、多士済々すぎます。

空き店舗はうまくいっているのですか。

#### 申請者

ママトコを開業しました。まちづくり会社の関わり方を課題としています。埋めて行くだけではダメで、それ以上の店舗を入れて活性化したいです。

まちなか商業の見える化を目指します。

#### 委員

空き店舗で退店した店舗はいくつありますか。

#### 事務局

1件あります。

#### 委員

その他は成功していますか。

#### 事務局

追跡調査が必要です。

#### 委員

盛りだくさんという印象です。これだけのことをやっているのに、「駐車場は足りない、何もやっていない」と言われます。エリアを上手に取り込む方法を検討した方が良いでしょう。

#### 委員

課題が長い間変わらないです。歩行者通行量は、通勤が多いだけです。購買者に繋がっていないのではと思います。見える化が大切です。

#### 申請者

T-FACEの2階の整備事業では、外向きのパン屋を午前7時から外向きに整備します。

**委員**

稲武は豊田市なのかと思いました。声をかけてもらったことはないです。中心市街地だけの、特定の人だけのイベントなのでしょうか。まちなか宣伝会議はどこに発信するものなのでしょうか。中京ブリヂストンレディースの参加について、市外の人が多く来街するイベントから手を引くのはなぜなのでしょうか。

**申請者**

豊田市観光協会が手を引くからです。

平成26年度は、まちさとミライ塾を開催し、旧町村の魅力も発信しました。

**委員**

まちさとミライ塾もパンフレットが出回るまで知らなかったです。合併市町村としては情報の偏りを感じています。

**委員**

合併市町村の購買を取り込めていないのでしょうか。旧町村の理解を得ながら進める必要もあります。豊田まちづくり株式会社に限らず、商業振興委員会としての課題でもあります。

**委員**

まちの中で完結ではないです。まちにどう人を呼び込むのか、まち宣伝会議のありよう等を検討します。

**委員**

市長が都市と農山村の共生を打ち出しています。商業振興にも同じことが言えます。

(申請者 退室)

**委員**

SOMETHING NEWがないです。尾碕先生の意見を条件付けて承認するのですか。

イベントでの賑わいは充分かと思いますが、成果を示す必要があります。

**事務局**

計画の整理を再度する必要があります。

**委員**

まちづくり会社が、ららぽーと対策をどう想定・分析しているかがないと、この委員会での議論も机上の空論に過ぎないです。食品スーパー部門も決まったようです。後手では遅いです。

## 委員

この件は、安直に考えていては危険です。

## 事務局

T-FACEとららぽーとのテナント構成は似ています。豊田市の中心市街地は、コンパクトシティとなっていることも強みの一つです。

## 5 その他

「次期豊田市商業振興プランの公式名称について」 別紙  
事務局より説明

内部で検討を行い『豊田市商業活性化プラン』に決定したことを報告

## 6 連絡事項

## 7 閉会